〈100V〉業務用空気清浄機【エール】
取扱説明書

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店

上州物産　株式会社
〒379−2166
群馬県前橋市野中町369−2
TEL：027−289−6080
FAX：027−289−6166
緊急連絡先：080−5643−7181

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店
ホームページへアクセスする場合はこちらの
QR コードを読み込んでください。

目次

１、【特徴】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
２、【各部の名前】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
３、【安全上のご注意】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
４、【設置の仕方/全面パネルの取り外し・取り付け】・・・・・・・・・・・・・６
５、【本体表示部の名前と働き】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
６、【運転のしかた】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
７、【日常のお手入れ】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
８、【現地設定】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
９、【よくあるご質問】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
１０、【故障かな？と思ったら】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
１１、【保証/仕様】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
１２、【梱包方法】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
１３、【ＰＰバンドの使用方法】・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

長期使用のお客様へ（お手入れ用）

１２、【お手入れ一覧】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
１３、【各部のお手入れ】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
１４、【ユニット１/ユニット２のお手入れ】・・・・・・・・・・・・・・・４
１５、【各部の取り付け・取り外し】・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

【レンタル商品の消費電力を御確認下さい】

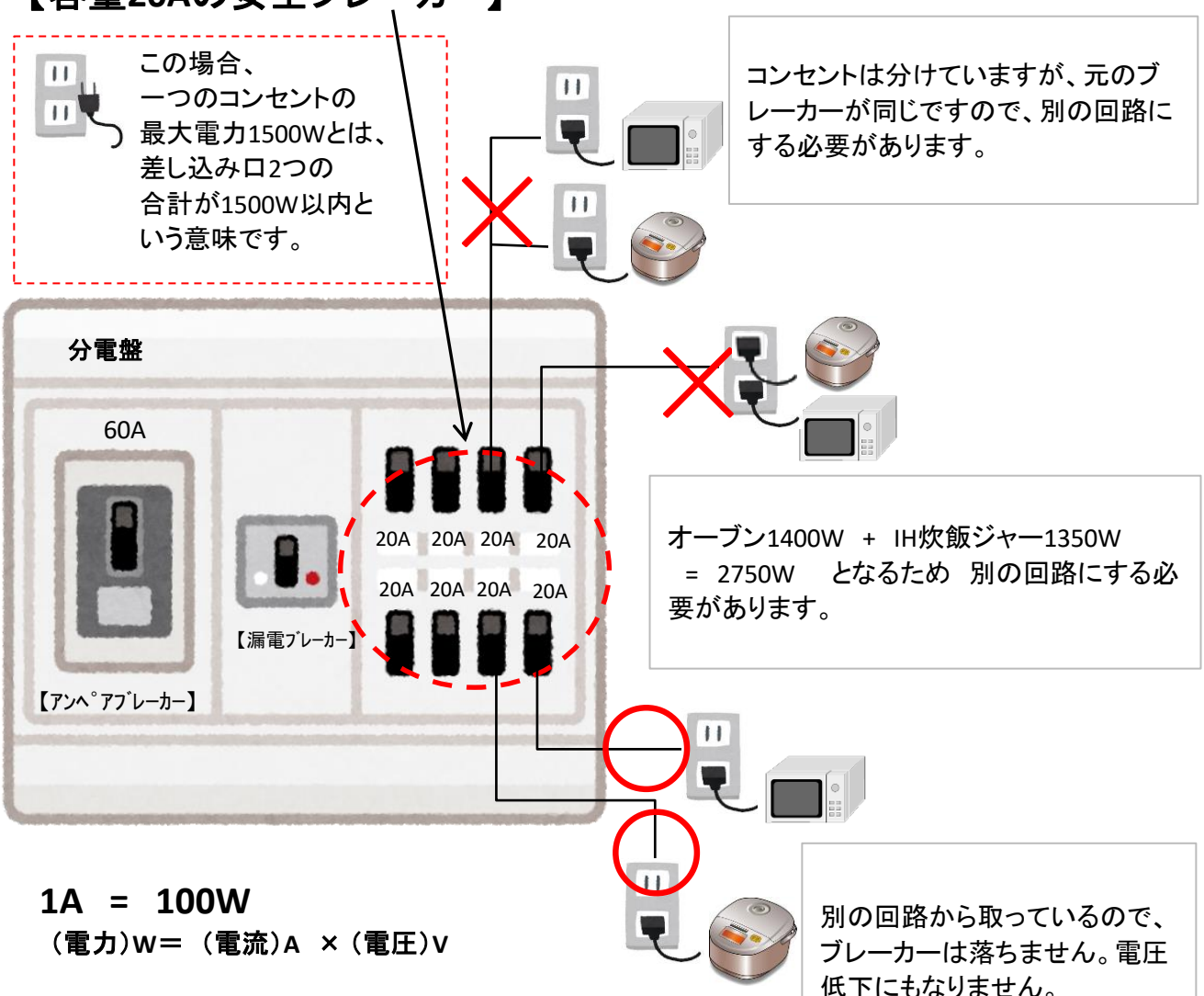
ご利用商品によっては、たこ足配線等が原因で電圧が低下する恐れがありますので、
ご注意下さい。
電圧が低下すると、商品が正常に動作しない場合がございます。

突然作動しなくなった場合は、建物のブレーカーが落ちた可能性がございます。

また、**一つのコンセントの最大電力は1500Wまでとなります。**
複数台の電化製品を使用する場合、コンセントを分けても元となるブレーカーが同じ場合は
電圧低下となる可能性が高いです。
その場合、**コンセントを分けるのでなく、ブレーカーの回路を分けてお使いください。**

商品を正常にご利用いただく為に、お客様の利用環境を御確認ください。

【容量20Aの安全ブレーカー】



1A ＝ 100W
（電力）W＝（電流）A ×（電圧）V

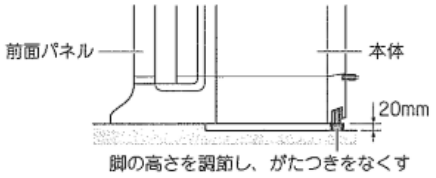
※日本の電圧は100Vなので、100W=1A×100V

上州物産株式会社

設置する場所によって、お客様で調整をお願いします。

底面のがたつき調節

本体下部後ろのアジャスターでがたつきを調節してください。



特長

光速ストリーマで空気をキレイに

STREAMER

**フィルターに捕獲したニオイやカビを
光速ストリーマで強力に分解し、
お部屋にキレイな空気をお届けします。**

測定方式:除菌効果試験
試験機関:(財)日本食品分析センター
試験結果:99.9%除去

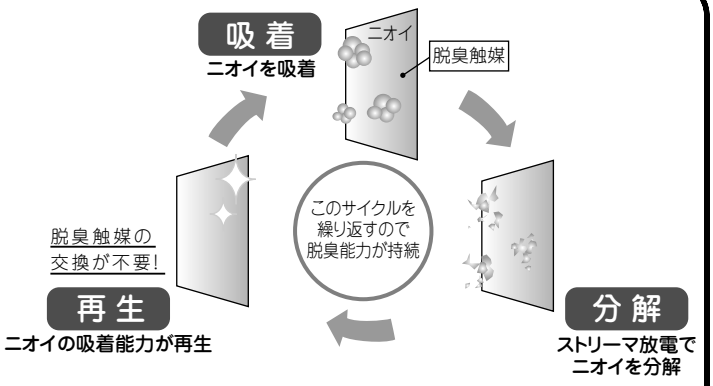
プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」は
細菌、カビはもちろん、有害化学物質・アレル物質なども
抑制する酸化分解力を持った活性種を生成します。

運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。
また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。
ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、
ごくわずかであり、健康に支障はありません。

脱臭

空間のニオイを脱臭・分解

- ●吸着したニオイを、光速ストリーマで強力分解。
- ●脱臭触媒の吸着力を再生し、脱臭能力を持続します。



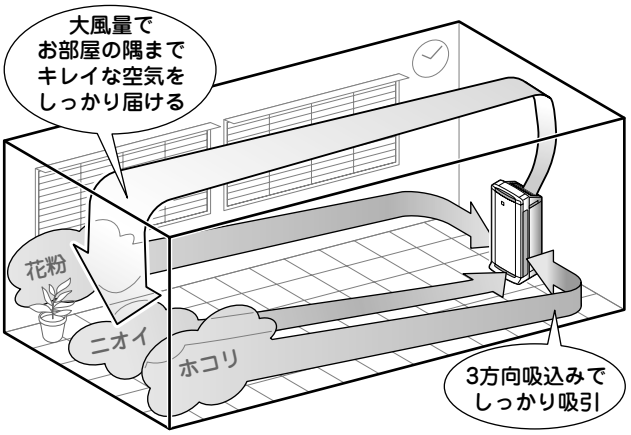
脱臭能力を持続できる分解サイクル

集塵

大風量で、ハウスダストやペットの毛などをすばやくパワフルに吸引

- ●集塵能力は風量が強くなるほど高くなります。

【花粉にも強い】
粒子が大きく、すぐに落下してしまう花粉も、大風量ですばやくキャッチします。



捕集し抑制・分解できるもの

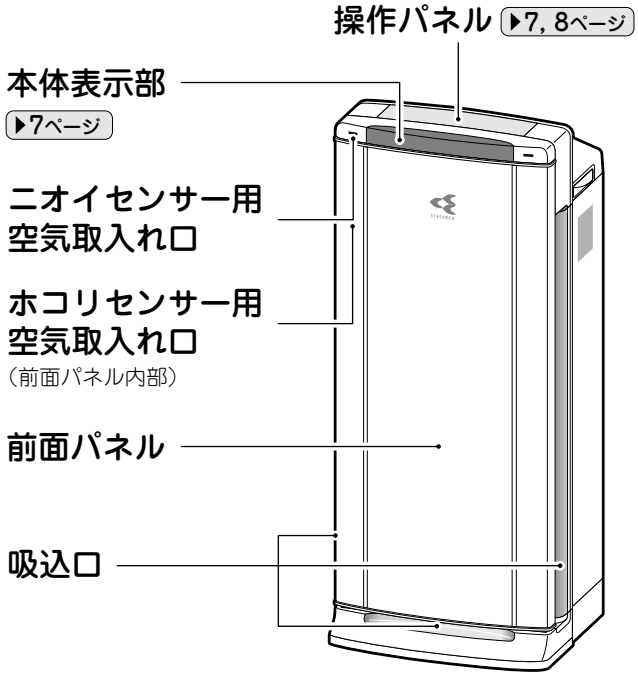
カビ　花粉　ダニなどのアレル物質　ニオイ　ホルムアルデヒド　ディーゼル粉塵　NOx

捕集できるもの

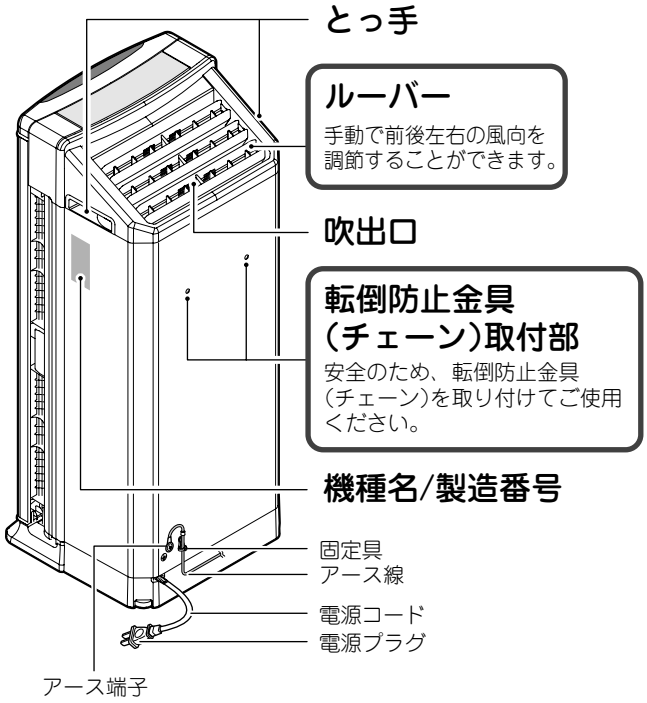
ホコリ　黄砂

各部の名前

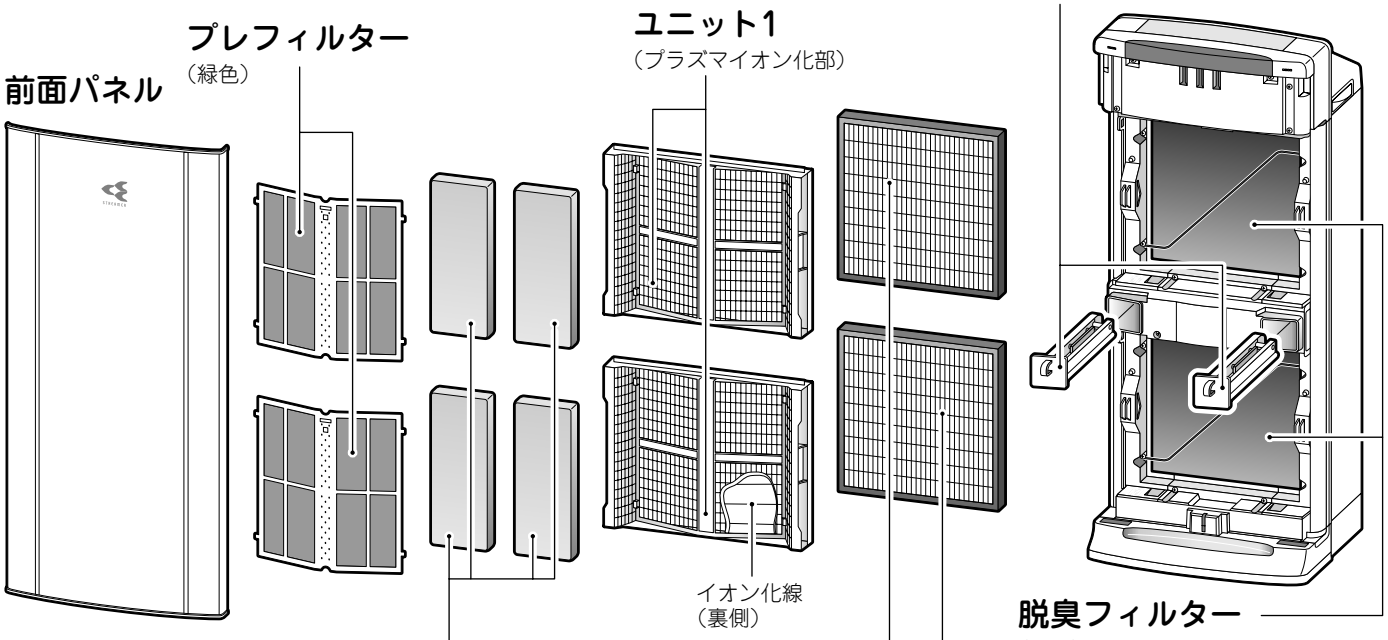
前　面



背　面



本体内部



⚠ 注意
脱臭フィルターは
取り外さないでください。
（感電・けがの原因）

必ずお守りください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示･図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

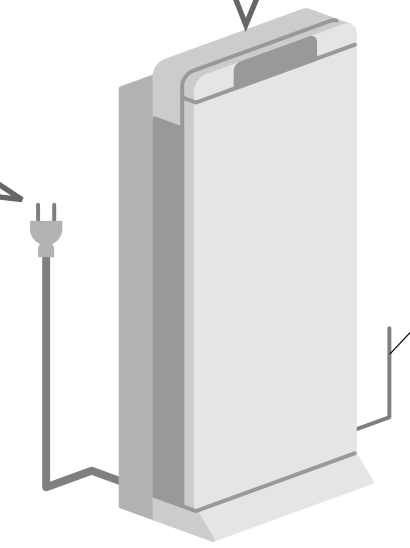
⚠ 警告

火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。

こんな場所では使用しない

禁止

- ●床が不安定な場所や高いところ。
  (転倒や落下によるけがや故障の原因)
- ●油分が浮遊する場所。
  (ひび割れによるけがの原因)
- ●油や可燃性ガスなどを使用したり、
  漏れるおそれのある場所。
- ●腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
  (引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
- ●浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
  (漏電による火災や感電の原因)
- ●乳幼児の手の届くところ。
  (感電やけがの原因)



電源プラグやコードは

禁止

■運転中に電源プラグを抜かない。
(発熱による火災や感電の原因)

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
(感電の原因)

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使わない。
(タコ足配線などで定格を超えると、
発熱による火災の原因)

■電源コードを持って抜かない。
(断線による発熱や発火の原因)

■破損するようなことはしない。

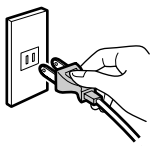
- ●傷付ける、加工する、
  無理に曲げる、引っぱる、
  ねじる、束ねる、重いものを
  載せるなど。
  修理はお買い上げの販売店または
  ダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
  (傷んだまま使用すると、感電やショート、
  火災の原因)

必ず実施

■電源プラグは根元まで差し込む。
- ●傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは
  使わない。
  (差し込みが不完全な場合、感電やショート、
  発熱による火災の原因)

■電源プラグのホコリなどは定期的に取る。
- ●電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
- ●長期間使わないときは、電源プラグを抜く。
  (ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると
  火災の原因)

■お手入れや点検、移動時には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止する

必ず実施

異常・故障例
- ●パネル取付け後、スイッチを入れても運転
  しない場合がある。
- ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●運転中に異常な音や振動がする。
- ●本体ケースが変形していたり異常に熱い。
- ●こげ臭いニオイがする。
  (異常のまま運転を続けると、故障や感電、
  発煙、火災などの原因)

お買い上げの販売店またはダイキンお客様
ご相談窓口にご相談ください。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

⃠	「してはいけないこと」を表しています。
❗	「しなければならないこと」を表しています。

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るために お守りください。

⚠ 注意

ご使用時は

禁止

■塩素系や酸性の洗剤は使わない。
（洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因）

■火の付いたタバコや線香などを近づけない。
（発火の原因）

■お客様自身で分解や改造、修理はしない。
（火災や感電、けがの原因）
修理はお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（感電やけが、故障などの原因）

■吹出口や本体に水をかけない。
（火災や感電の原因）

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。ベンジンやシンナーで本体をふかない。
（感電や引火、ひび割れの原因）

必ず実施

■移動するときは左右のとっ手を持つ。
（ルーバーや前面パネルを持つと、落下によるけがの原因）

■安全のため、必ず付属の転倒防止金具（チェーン）を取り付ける。
（転倒によるけがの原因）
丈夫な壁または柱に付属の転倒防止金具（チェーン）を取り付けて、ご使用ください。

据付け・移設・修理時は

必ず実施

■空気清浄機の据付けや移動、修理、再設置は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
（据付けに不備があると、感電や火災、転倒によるけがの原因）

■アースが設置されていることを確認する。
（感電や火災の原因）

本体は

禁止

■吸込口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。
（空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因）

■本体の上に乗らない、よりかからない。
（落下や転倒などによるけがの原因）

ご使用時は

禁止

■化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない。
（感電や故障の原因）

■発煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない。
●殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転する。
（蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害するおそれ）

■美術品や学術資料の保存など特殊用途には使用しない。
（保存品の品質低下の原因）

■火災警報器の近くで使用しない。
●火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。

必ず実施

■燃焼器具と一緒に使うときはこまめに換気をする。
本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。
（一酸化炭素中毒の原因）
本製品では一酸化炭素を除去することはできません。

■ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。
（感電や発火の原因）

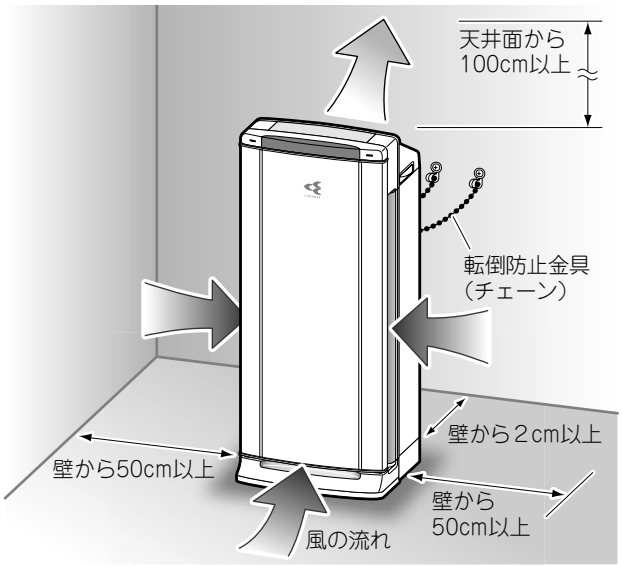
ストリーマ放電および電気集塵について
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

タバコの有害物質（一酸化炭素など）は、除去できません

GCJ002

設置のしかた／前面パネルの取外し・取付け

設　置



お知らせ

- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。
- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 本体の脚がしっかりとつく、安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 詳しくは、据付説明書をご覧ください。

上手な設置方法について

- 空気清浄機をエアコンの反対側に設置すると、空気を循環させる効果を高めます。
  〈お部屋の冷暖房時には、空気をきれいにしながら室内温度の上下ムラを抑えます。〉
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を2m以上離してください。
  コードレス電話、電波時計についても同様です。

＜こんな場所では使用しないでください＞

- 直射日光のあたるところ。
  （変色の原因）
- 暖房器具のまわりなどの高温になるところ。
  （熱により変色、変形の原因）
- 動植物に直接風があたるところ。
  （風による乾燥の原因）
- 火災警報器の近く。
  火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。
- 本体の近くでは、シリコーンを配合した化粧品など（※）は使わない。
  ※ヘアケア商品（枝毛コート液、ヘアームース、ヘアートリートメントなど）、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど

  ストリーマユニットの針にシリコーンなどの絶縁物が付着し、ストリーマが発生しなくなることがあります。
  その場合、ユニット2のお手入れをしてください。

⚠ 警告

必ず実施

安全のため、必ず付属の転倒防止金具（チェーン）を取り付ける。

- 十分な強度のある壁、柱を選んでください。
- 取り付け方法については、据付説明書をご覧ください。

⚠ 注意

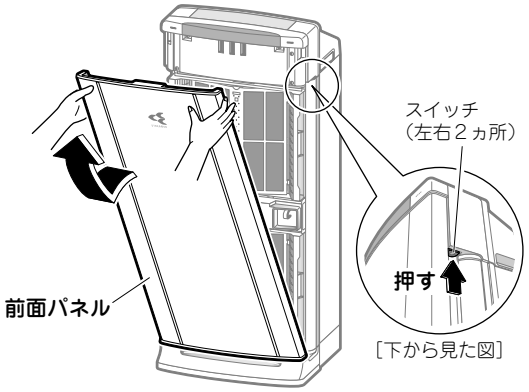
- 汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、左記の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 長時間、同じ場所で使用すると製品下部からの吸い込み空気により、製品下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的にお掃除することをおすすめします。

前面パネルの取外し・取付け

- 集塵フィルターの交換などのお手入れ時に前面パネルを取り外す必要があります。

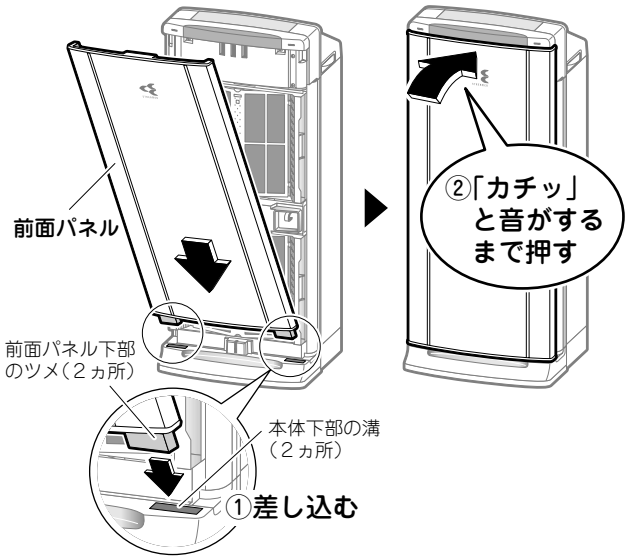
前面パネルを外す。

- スイッチ（左右2ヵ所）を上に押して、前面パネルを手前に倒し、取り外す。

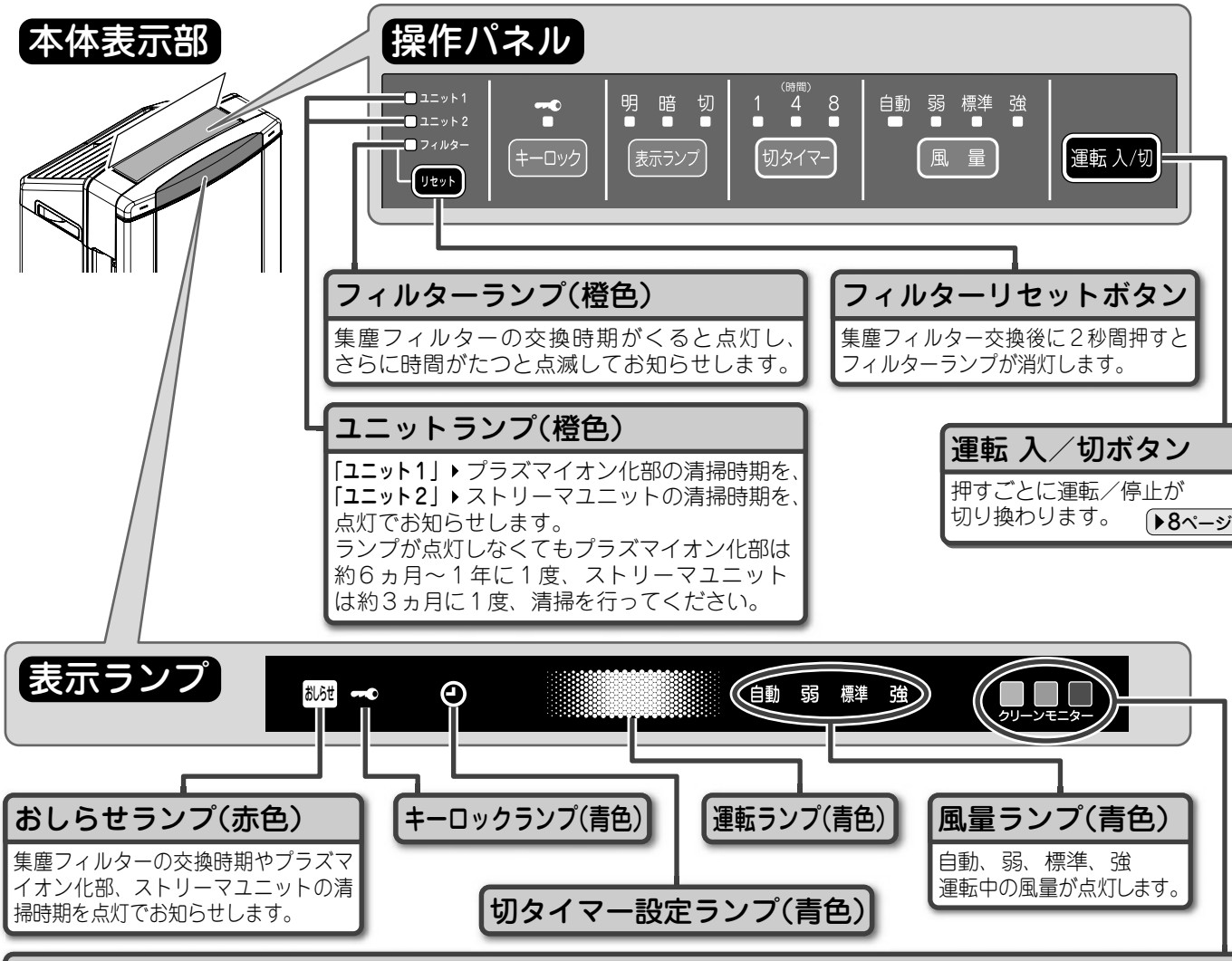


前面パネルを取り付ける。

- 本体下部の溝に前面パネルの下部のツメ（2ヵ所）を差し込んでパネルを閉じる。



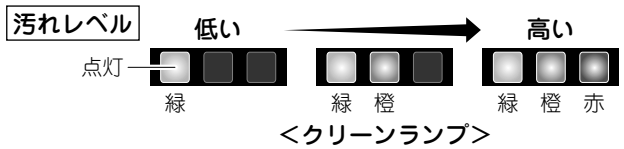
本体表示部の名前と働き



クリーンランプ

ホコリセンサーとニオイセンサーで空気の汚れレベルを緑・橙・赤の3色の点灯でお知らせします。

- 緑だけの点灯の場合は、空気がきれいな状態です。



<クリーンランプ>

■ホコリセンサーについて

- ホコリが多いのにセンサーが反応しない、などホコリセンサーの感度が悪いと感じる場合は、感度設定を変更してください。▸10, 11ページ
- 粒子の大きさにより設置位置でホコリセンサーの反応が低くなることがあります。
  気になる場合は、本体の設置位置を変更してみるか▸6ページ、ホコリセンサーの感度設定を変更してください。▸10, 11ページ

■ニオイセンサーについて

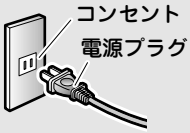
- ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。
- アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。
- ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑に戻ってもニオイを感じる場合があります。
  ニオイが気になる場合は、風量手動運転に切り換え、風量を強くして運転してください。

センサーの種類と性質

ホコリセンサー	感知します	タバコ煙、花粉、ダニ、ハウスダスト、ペットの毛、ディーゼル粉塵
	感知することがあります	湯気、油煙
ニオイセンサー	感知します	タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール
	感知することがあります	急激な温度・しつどの変化、一酸化炭素などの無臭ガス、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

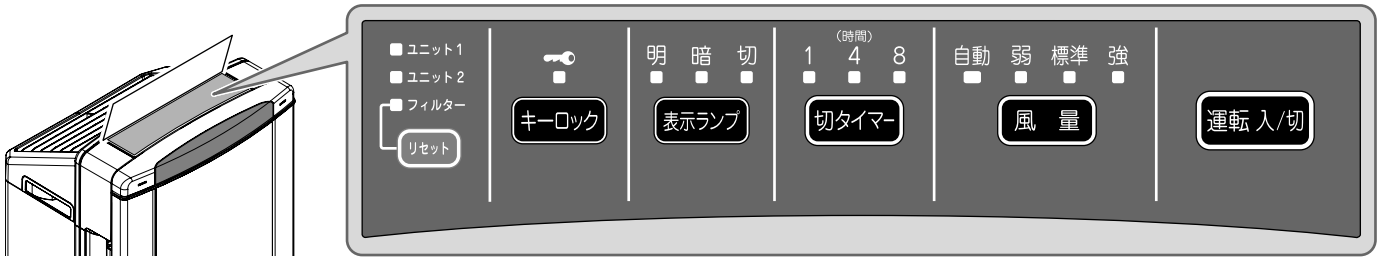
運転のしかた

■電源プラグをコンセントに差し込む



お願い

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
- 運転中に本体を動かさないでください。故障や誤作動の原因になります。
- アース線を外さないでください。感電・火災の原因になります。



運転を始める

運転 入/切 を押す。

- 運転が始まり、風量ランプが点灯します。
- 運転中に 運転 入/切 を押すと運転が停止します。
- 次回 運転 入/切 を押すと、前回と同じ内容で運転します。

（初回表示例）

自動 弱 標準 強

風量を変えたいとき

風 量 を押す。

- 押すごとに風量が切り換わります。
  自動→弱→標準→強

自動運転

空気の汚れ具合に応じて、自動的に風量を調整します。

停止させるまでの時間を設定したいとき

切タイマー運転

切タイマー を押す。

- 押すごとに設定時間が切り換わります。
  1時間→4時間→8時間→切

1 4 8

誤って操作するのを防ぎたいとき

キーロック

キーロック を２秒間押す。

- もう一度２秒間押すと、解除できます。

表示ランプの明るさを変えたいとき

表示ランプ を押す。

- 押すごとに、表示ランプの明るさが切り換わります。
- 完全に消灯するのは、運転ランプとクリーンランプのみです。

〈運転ランプ・クリーンランプ〉

明 → 暗 → 消

〈それ以外の表示ランプ〉

明 → 暗 → 暗

お知らせ

- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■ 運転中に誤作動したとき

運転中に雷や無線などにより本体表示部が異常点灯したときなどは、一度電源プラグを抜き、３秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転を開始してください。

運転 入／切について

- 初期設定は、風量「自動」になっています。電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合は、風量「自動」に戻ります。
  （電源運転機能の設定がONの場合は停止する前の内容で運転を再開します。▶10, 11ページ）
- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてください。

風量「自動」運転について

- 空気の汚れ具合に応じて、自動的に風量を６段階で調整します。
- 空気がきれいな場合は、通常の「弱」運転より風量を弱くした省エネ運転を行います。
- 清浄能力は、風量が強くなるほど向上します。

切タイマー運転について

- 切タイマー設定表示部（切タイマー 上部）に残りの時間のランプが点灯します。
- 切タイマー運転中も設定時間を変更することができます。

キーロックについて

- 操作パネルのボタンを押しても作動しないようにできます。

日常のお手入れ

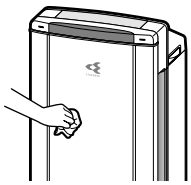
⚠ 警告

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。(感電やけがの原因)
- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。(ひび割れ・感電・引火の原因)
- 本体を水洗いしない。(感電や火災・故障の原因)

本体の掃除

ふき取り

- 水で湿らせた布またはティッシュなどで汚れをふき取ってください。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ってください。(洗剤が残らないようふき取ってください。)



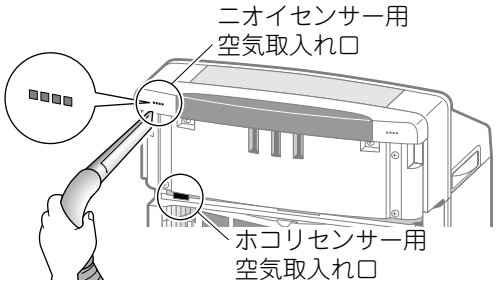
硬いタワシなどを使用しない

傷の原因になることがあります。

センサー用空気取入れ口の掃除
(ホコリ・ニオイセンサー)

掃除機

- 掃除機のすきま用ノズルなどを使用して、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取ってください。



おしらせランプについて

- 本体表示部のおしらせランプが点灯または点滅した場合、製品のメンテナンスが必要です。

おしらせランプが点灯した場合

- 次のいずれかのメンテナンス時期がくるとおしらせランプが点灯します。
  - 集塵フィルターの交換時期
  - 「ユニット１」(プラズマイオン化部)の清掃時期
  - 「ユニット２」(ストリーマユニット)の清掃時期

  おしらせランプが点灯しなくてもプラズマイオン化部は約６ヵ月～１年に１度、ストリーマユニットは約３ヵ月に１度、清掃を行ってください。

  お買い上げの販売店、メンテナンス契約先またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

- お客様ご自身でメンテナンスされる場合は、別冊の取扱説明書(お手入れ用)をご覧ください。

おしらせランプが点滅した場合

- 電気部品またはファンモーターが故障しています。

  お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

メンテナンスについて

正常な動作や機能の維持と故障の未然防止のためにもメンテナンス業者とのメンテナンス契約をしていただくことをおすすめします。

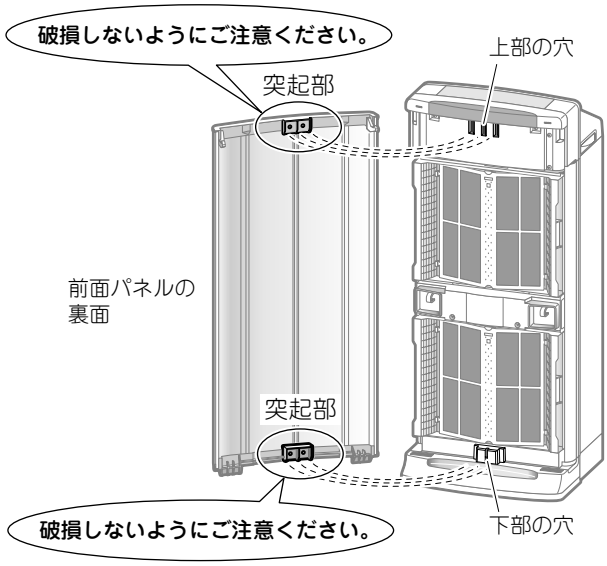
お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

お願い

- 取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。
  裏面上下の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。
  破損すると、運転ができなくなりますのでご注意ください。

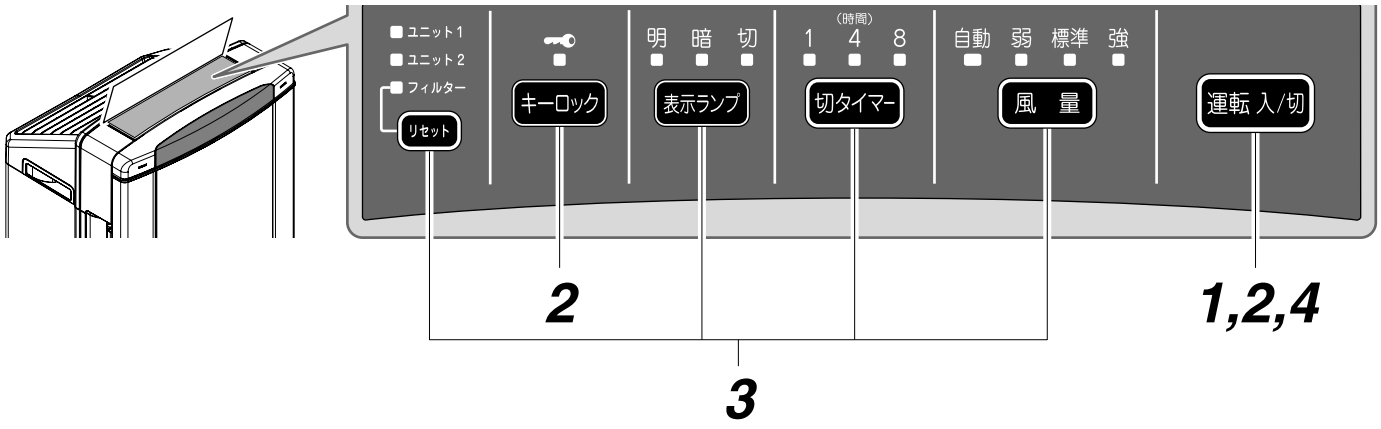
⚠ 警告

- 本体上部・下部の穴の奥には触れない。(感電のおそれ)
- 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙



現地設定

■ お好みやご使用環境に応じて、本体の設定が行えます。



1 運転 入/切 **を押して停止します。**

2 運転 入/切 **と** キーロック **を約５秒間同時に押し、「ピピッ」と音がなるまで待ちます。**

- 現在設定されている内容に対応する各ランプが点灯します。

3 設定したい内容のボタンを押して、設定を変更する。

4 設定変更後、 運転 入/切 **を約５秒間押し、「ピー」と音がなるまで待ちます。**

- 運転停止状態に戻ります。

これで設定完了です。

お知らせ

- １分間何も操作しないと、そのときの各ランプの内容に設定変更され、運転停止状態に戻ります。

ホコリセンサーの感度設定

ホコリセンサーの感度がお好みに合わない場合は、設定を変更してください。

3 風 量 で感度設定を変更する。

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度が変更できます。
- 感度設定は風量ランプで表します。

風量ランプ	感度	
弱	低い	◀ センサーが反応しにくくなります。
標準	普通	◀ 初期設定
強	高い	◀ センサーが反応しやすくなります。

ストリーマの出力設定

ストリーマ放電の「シュー」という音や、オゾンのニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。

※「低め」設定で運転すると脱臭能力が低下します。
「通常」設定でのご使用をおすすめします。

3 切タイマー で設定を変更する。

- 押すごとに切タイマーランプ（4時間）が点灯⇔消灯し、設定内容を変更できます。

切タイマーランプ（4時間）	出力設定	
点灯	通常	◀ すべての風量でストリーマ運転します。
消灯	低め	◀ 風量が「弱」のときストリーマを停止します。自動運転で風量が「弱」のときも同様です。

電源運転機能の設定

運転中に元電源を切った場合、再度元電源を入れると、元電源が切れる前の状態で運転を再開します。
集中管理時の複数台の一括連動運転などに使用できます。

3 表示ランプ で設定を変更する。

- 押すごとに表示ランプ(暗)が点灯⇔消灯し、設定内容を変更できます。

表示ランプ（暗）	電源運転機能	
点灯	ON	◀ 元電源の入切で運転／停止ができるようになります。
消灯	OFF	

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。

ホコリ量の設定

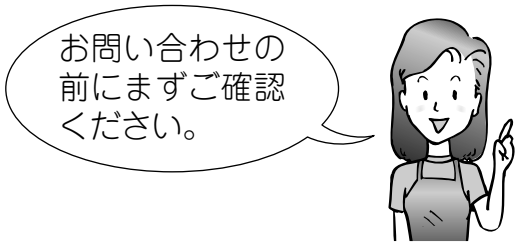
ホコリの多い環境でご使用される場合、「多い」に設定してください。

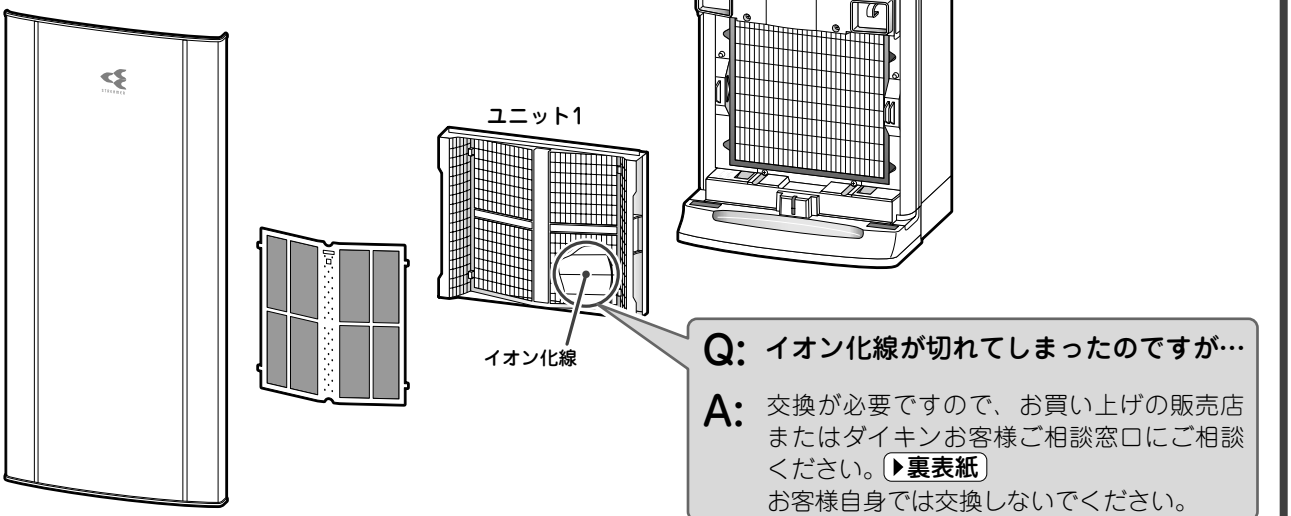
3 リセット で設定を変更する。

- 押すごとにフィルターランプが点灯⇔消灯し、設定内容を変更できます。

フィルターランプ	ホコリ量	
点灯	多い	◀ 標準の半分の時間で、フィルターランプが点灯します。
消灯	標準	

よくあるご質問





Q: イオン化線が切れてしまったのですが…

A: 交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙
お客様自身では交換しないでください。

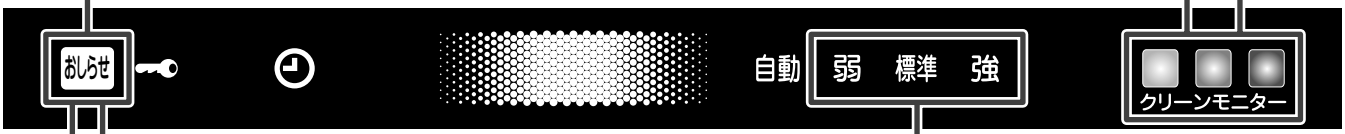
■ 表示ランプがこんなときは

クリーンランプ（3つのいずれか）が点滅（おしらせランプも同時に点滅）

ホコリセンサーまたはニオイセンサーが故障しています。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

クリーンランプが橙色や赤色のまま変化しない

ホコリセンサー内部にホコリがたまっているためです。
ホコリセンサー用空気取入れ口のホコリを吸い取ってください。▶9ページ



おしらせランプが点灯

集塵フィルターの交換時期やプラズマイオン化部、ストリーマユニットの清掃時期を点灯でお知らせします。

「弱」「標準」「強」が同時に点滅（おしらせランプも同時に点滅）

電気部品またはファンモーターが故障しています。
お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口 にご相談ください。

▶裏表紙

運転しない	運転 入／切ボタンを押しても運転しない	**●前面パネルが正しく取り付けられていますか？** ➔ 前面パネルを確実に取り付けてください。▶6ページ **●前面パネルの裏面の突起部が破損していませんか？** ➔ 突起部を確認してください。▶9ページ **●ユニット１（プラズマイオン化部）が正しく取り付けられていますか？** ➔ ユニット１が取り付けられていないと運転しません。
音がする	運転中、「パチパチ」、「ジー」という音がする	**●ユニット１・ユニット２が確実に取り付けられていますか？** ➔ ユニット１を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 ユニット２を奥まで確実に差し込んでください。 **●ユニット１・ユニット２にホコリなどが付着していませんか？**
	運転中、「シュー」という音がする	●運転中はユニット２から「シュー」というストリーマ放電の音がします。 使用条件により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。 気になる場合は、本体の設置位置を変えてください。
効果が得られない	清浄効果が得られない	**●風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？** ➔ お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 **●プレフィルター、集塵フィルター、ユニット１が汚れていませんか？** ➔ お買い上げの販売店、メンテナンス契約先またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 **お客様ご自身でメンテナンスされる場合は、別冊の取扱説明書（お手入れ用）をご覧の上、お手入れを行ってください。**
	ニオイがするのにランプが緑色になっている	**●運転開始時にニオイが多量に発生していませんでしたか？** ➔ 運転開始から最初の１分間をニオイセンサー感度の基準とします。▶8ページ 空気がキレイなとき（ニオイがないとき）に電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。
	吹出口からニオイがする	**●多人数での喫煙などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？** ➔ 運転していると徐々にニオイがなくなります。 **●本体を他のお部屋へ移動しましたか？** ➔ もとのお部屋のニオイがする場合があります。 しばらく運転を行ってください。 **●お部屋に常時ニオイを発生させるものはありませんか？** **（塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品など）** ➔ 常時発生し続けているニオイは取り切れないため、お部屋の換気を併用していただくか、風通しのよいお部屋でしばらく運転を行ってください。 ●微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

故障かな？と思ったら

ランプの点灯・点滅

■風量ランプ「弱」「標準」「強」が同時に点滅する（おしらせランプも同時に点滅） **■風が出ない**	**●電気部品またはファンモーターが故障しています。** ➔ お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
■クリーンランプ（３つのいずれか）が点滅する（おしらせランプも同時に点滅）	**●ホコリセンサーまたはニオイセンサーが故障しています。** ➔ お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
ユニット１・ユニット２を掃除したのに「ユニット１」・「ユニット２」ランプが消えないまたはすぐに再点灯する	**●ユニット１・ユニット２が確実に取り付けられていますか？** ➔ ユニット１を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 ユニット２を奥まで確実に差し込んでください。 **●ユニット１・ユニット２にお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていませんか？** ➔ お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。 **●イオン化線が切れていませんか？** ➔ イオン化線をご確認ください。▶３ページ 切れている場合は交換が必要ですので、お買い上げの販売店、メンテナンス契約先またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 **お客様ご自身でメンテナンスされる場合は、別冊の取扱説明書（お手入れ用）をご覧の上、お手入れを行ってください。**
集塵フィルターを交換したのに、フィルターランプが消灯しない	**●フィルターリセットボタンを２秒間長押ししましたか？** 集塵フィルターを交換しても、フィルターリセットボタンを２秒間押さなければフィルターランプは消灯しません。 **お客様ご自身でメンテナンスされる場合は、別冊の取扱説明書（お手入れ用）をご覧の上、お手入れを行ってください。**

その他

ユニット２の金属部分にこげたような跡がある	**●ストリーマ放電の跡で異常ではありません。**
ストリーマ放電の音がしなくなった	**●ユニット２の針先が汚れていませんか？** ➔ お買い上げの販売店、メンテナンス契約先またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 **お客様ご自身でメンテナンスされる場合は、別冊の取扱説明書（お手入れ用）をご覧の上、お手入れを行ってください。** **●ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？** ▶10, 11ページ
テレビの画面が乱れる	**●テレビ・ラジオが本体の２m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？** **●テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？** ➔ テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。

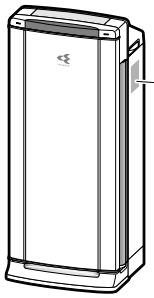
保証とアフターサービス／仕様

必ずお読みください

アフターサービスについて

- 12 ～ 14ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

1．品　名　　業務用空気清浄機
2．機種名/製造番号　本体参照
3．お買い上げ年・月・日
4．異常内容（できるだけ具体的に）
5．電話番号・ご住所・お名前



- **無料修理保証期間経過後の修理について**
  お買い上げの販売店にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- **ご不明の場合は**
  アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
- **補修用性能部品の保有期間について**
  当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。

  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

保証書について

- この製品には保証書が付いています。
  保証書には販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

  保証期間…購入日から1年
  詳しくは保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
  ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。
- 無料修理保証期間中であっても有料となることがあります。
  詳しくは保証書をよくお読みください。
- 保証書は再発行いたしませんので取扱いにご注意ください。

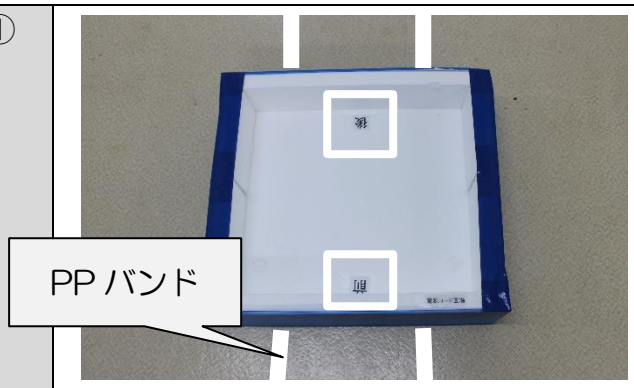
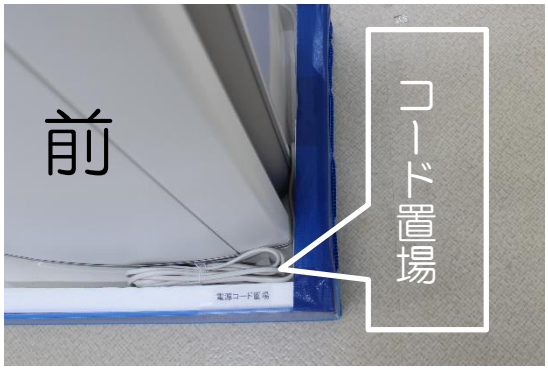
仕様

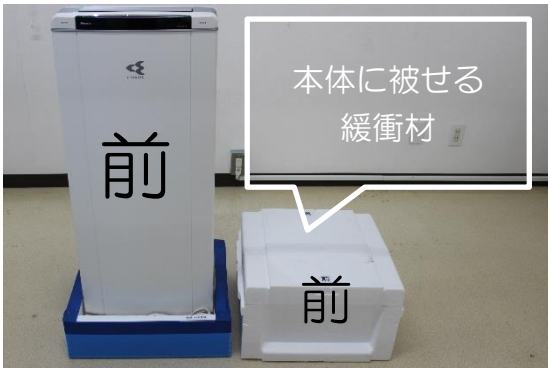
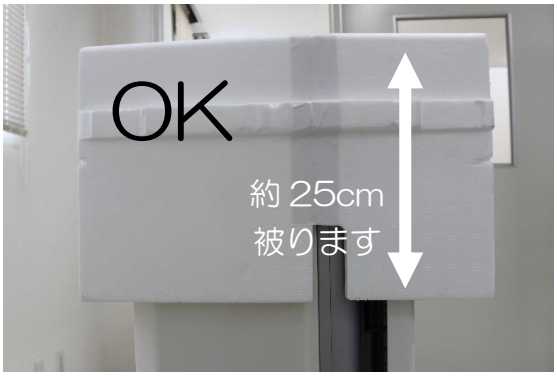
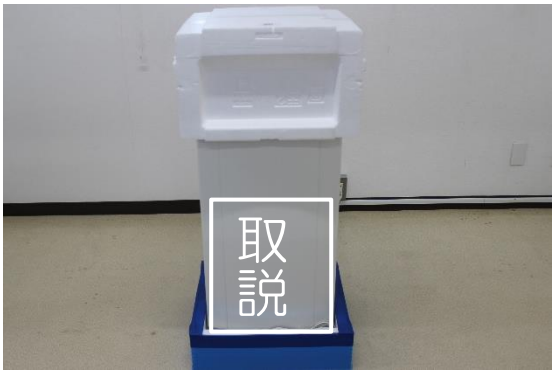
機種名	ACEF12L-W(G)(A)(S)		
電源	単相100V　50/60Hz		
運転モード	強	標準	弱
消費電力(W)	110	46	18
運転音(dB)	50	42	30
風量(㎥/min)	12.0	9.0	5.0
適用床面積(畳)	53(88m²) ※1		
外形寸法(mm)	1005(H) × 420(W) × 355(D)		
	1005(H) × 425(W) × 392(D)（突起物含む）		
質量(kg)	30		

※1. 適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。（風量「強」時）

- この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワットの電力を消費します。

【エール】
返却時の梱包手順

①		・下箱の【前】と【後】のシールを確認してください。 箱の下に PP バンドを２本引いてください。
②		・コードを束ねます。 少し本体からゆとりを持って束ねてください。
③		・本体の【前】と下箱の【前】を合わせて箱に入れてください。
④		・本体の横をはわせるようにして、本体前側の「コード置場」にしっかりコードを入れてください。

⑤		・本体に緩衝材を被せてください。 緩衝材の【前】と本体の【前】を合わせてください。
⑥		・緩衝材が浮いている状態です。 しっかり上から押さえて、しっかりはめ込んでください。 ここのライン下まで緩衝材がきます。
⑦		・しっかり緩衝材が下まではまった状態です。
⑧		・本体前側に【取扱説明書】を入れます。

⑨		・上箱を被せてください。 しっかり下箱の下まで被せてください。
⑩		・PP バンドをとめてください。 PP バンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。
	▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。 お届け時の伝票の下にある赤い伝票が 返却用の伝票です。 	

梱包時ＰＰバンドの使用方法

① 輪をつくる。	② 作った輪をストッパーに通す。
③ １本の足を輪の中に折りたたむ。	④ バンドを矢印の方向に引っ張る。
⑤ 荷物に回したもう片方の バンドも同様に通す。	⑥ ひもを両端に引っ張り、 しっかり締める。

手順を参考にしても分からない場合は、

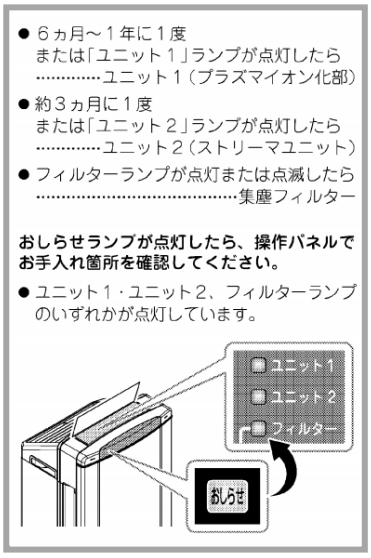
動画でも確認できます。

QR コードまたは下記リンクから

ご視聴ください。

https://www.youtube.com/watch?v=8ZejU--Okl4

<100V>業務用空気清浄機【エール】
お手入れ方法のご案内



おもに３ヶ月以上レンタルのお客様へのご案内になります。
汚れが気になる場合は、こちらの取扱説明書に添って、お手入れをお願いいたします。

お手入れ一覧

安全上のご注意

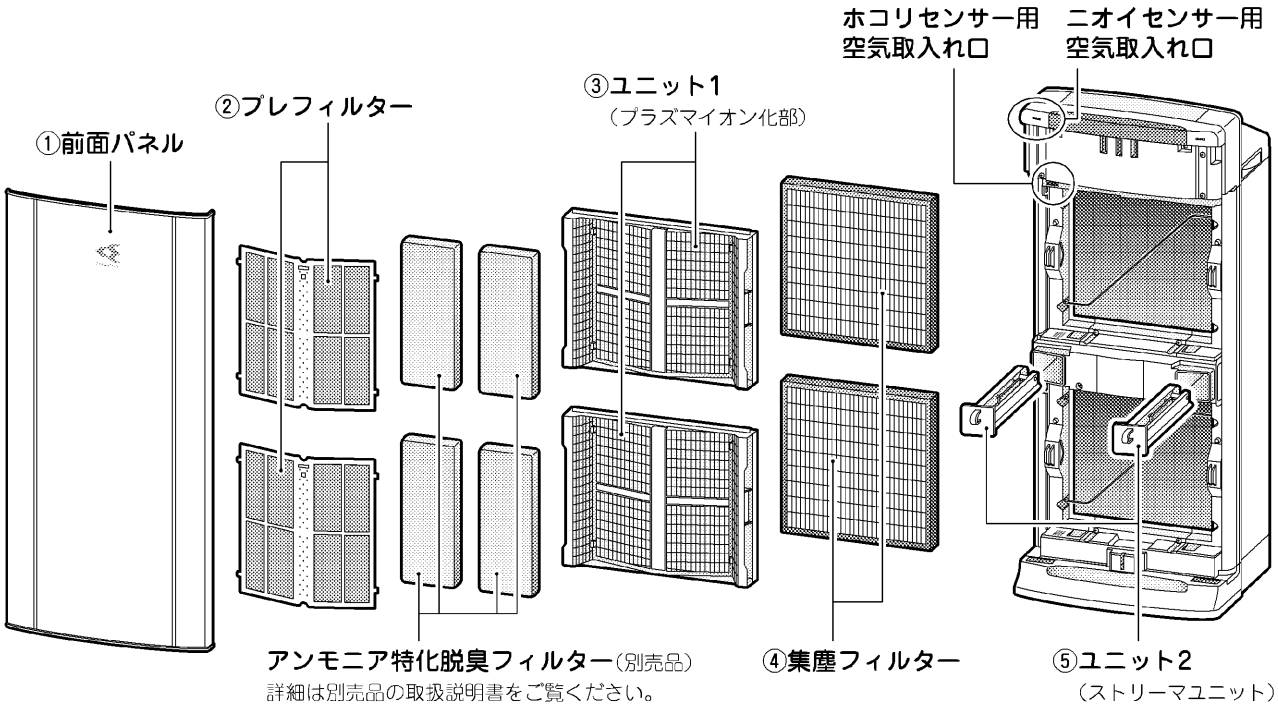
⚠ 警告

必ず実施
- **お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。**
（感電やけがの原因）

禁止
- **電源コードを持って抜かない。**
（断線による発熱や発火の原因）
- **可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。**
ベンジンやシンナーで本体をふかない。
（感電や引火、ひび割れの原因）

禁止
- **本体を水洗いしない。**
（感電や火災・故障の原因）
- **お客様自身で分解や改造、修理はしない。**
（火災や感電、けがの原因）
修理はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

お手入れの際の各部品の取外しは、数字の順番に行ってください。
各部の取外し・取付けかたは▶6, 7ページを参照してください。



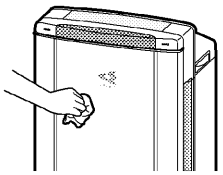
部品名	お手入れの目安	お手入れのしかた
前面パネル・本体	汚れが気になるとき	ふき取り
プレフィルター	約２週間に１度	掃除機　水洗い
ユニット１（プラズマイオン化部）	約６ヵ月～１年に１度 または「ユニット１」ランプが点灯したら	つけおき　ふき取り ▶4, 5ページ
集塵フィルター	フィルターランプが点灯 または点滅したら	交換
ユニット２（ストリーマユニット）	約３ヵ月に１度 または「ユニット２」ランプが点灯したら	つけおき　ふき取り ▶4, 5ページ
センサー用空気取入れ口	ホコリなどがたまったら	掃除機

各部のお手入れ

前面パネル・本体の掃除

ふき取り

- 水で湿らせた布またはティッシュなどで汚れをふき取ってください。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ってください。(洗剤が残らないようふき取ってください。)



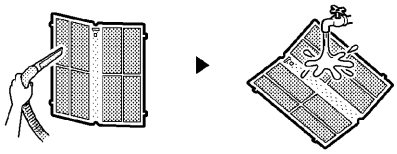
硬いタワシなどを使用しない

傷の原因になることがあります。

プレフィルターの掃除

掃除機 **水洗い**

- 掃除機などでホコリを吸い取った後、水洗いしてください。
- 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いをしてから日陰でよく乾かしてください。

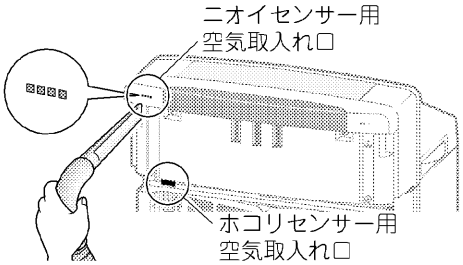


水滴が残っていると「ユニット1」洗浄ランプが点灯する場合がありますので、十分に乾かしてからご使用ください。

センサー用空気取入れ口の掃除
(ホコリ・ニオイセンサー)

掃除機

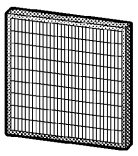
- 掃除機のすきま用ノズルなどを使用して、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取ってください。



集塵フィルターの交換

お手入れの目安

フィルターランプが点灯または点滅したとき

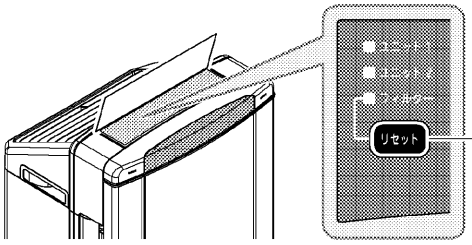


- 各部の取外し・取付けを参照して、集塵フィルターを新しいものと交換してください。▶6, 7ページ
- 集塵フィルターを新しいものと交換したら、フィルターランプのリセットを行います。

①各部を取り付けた後、電源プラグを差し込む。

②操作パネルのフィルターリセットボタンを2秒間長押しする。

(「ピッピッ」と音が鳴り、フィルターランプが消灯します。)



- 集塵フィルターを交換しても、フィルターリセットボタンを2秒間押さなければフィルターランプは消灯しません。

お知らせ

- 交換用の集塵フィルターはお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶裏表紙
- フィルターが汚れていなくてもフィルターランプが点灯・点滅した場合は、フィルターを交換してください。
  見ための汚れとフィルターの性能は比例しません。
- 集塵フィルターの交換時期は、使いかたや使用環境により異なります。
- ご使用済みの集塵フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。
  詳しくは地域のゴミ分別方法にしたがってください。

ユニット1・ユニット2のお手入れ

お手入れの目安	ユニット１：約６ヵ月～１年に１度または「ユニット１」ランプが点灯したら ユニット２：約３ヵ月に１度または「ユニット２」ランプが点灯したら □ユニット1 □ユニット2
お手入れのしかた	つけおき　ふき取り

汚れが気になる場合は、「ユニット１・２」ランプが点灯していなくてもお手入れしてください。

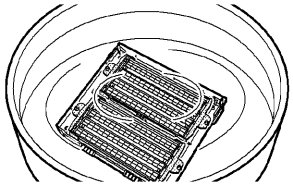
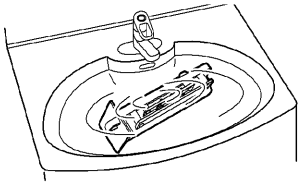
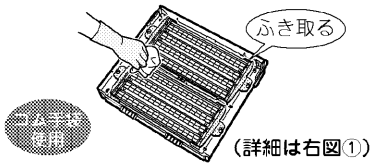
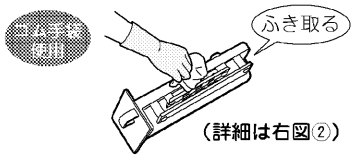
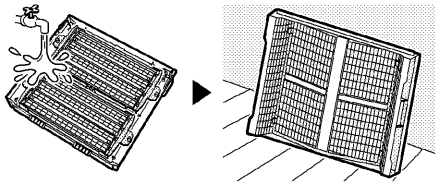
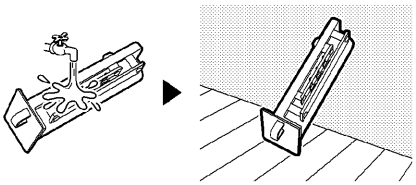
注意

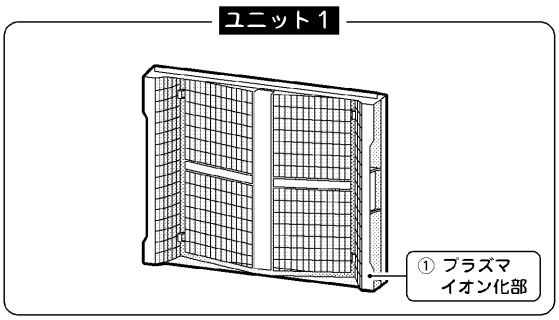
ふき取りやこすり洗いの際は、**ゴム手袋**を使用してください。
プラズマイオン化部の金属部分やストリーマユニットの針で手を切るおそれがあります。

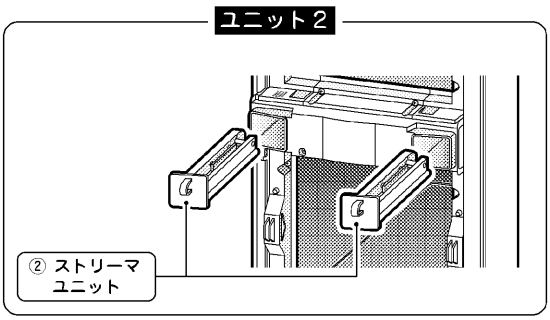
お知らせ

- 本体にストリーマユニットを取り付けていない状態で運転すると安全上は問題ありませんが、脱臭能力が低下します。
  ストリーマユニットを取り付けてからご使用ください。

各部の取外し・取付けかたは▶6, 7ページを参照してください。

内容	ユニット１（プラズマイオン化部）	ユニット２（ストリーマユニット）
各部品を取り外す。	▶6ページ	前面パネルを開けストリーマユニットを引き出す。
ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間） ぬるま湯・水つけおき ▼		
布またはやわらかいブラシなどで汚れを落とす。 ゴム手袋を使用してください。 汚れを落とす ▼	 （詳細は右図①）	 （詳細は右図②）
流水ですすぎ、水気を切る。 ▼		
風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日） ▼		
各部品を取り付ける。	もとどおり取り付ける。	





注意点

- 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもよい場所で行ってください。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。
  変形、破損、金属部のサビの原因になります。
- **ユニット２**（ストリーマユニット）の中の針が変形すると脱臭能力が低下します。

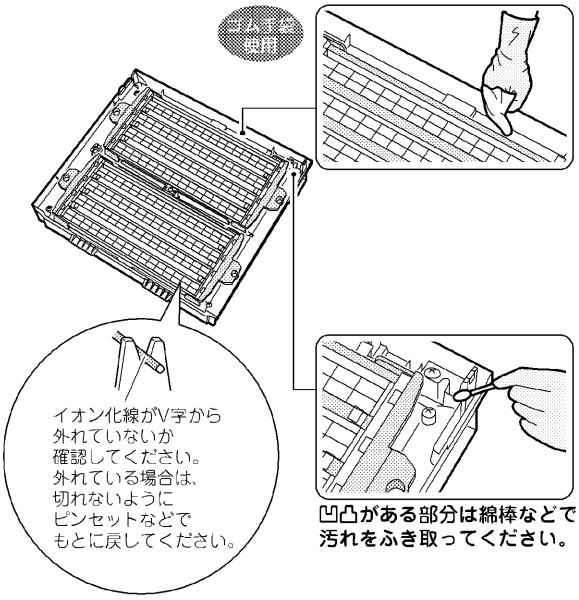
- 洗剤が残っていると、お手入れ後も「ユニット１」・「ユニット２」ランプが消えないことがありますので、十分に水洗いしてください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。誤作動の原因になります。

- 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。
- 少しでも水分が残っていると、お手入れ後も「ユニット１」・「ユニット２」ランプが消えないことがありますので、日陰でよく乾かしてください。

①プラズマイオン化部

（つけおき後、乾燥する前に行ってください。）

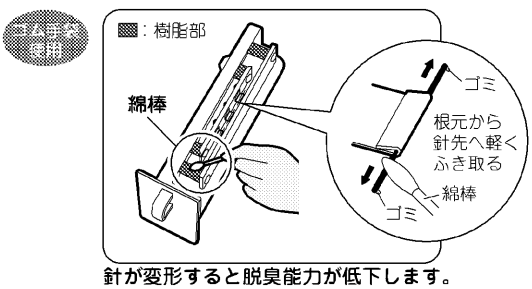
- やわらかい布で樹脂部の汚れを落としてください。
- 凹凸があり指が入りにくい部分は綿棒などで汚れをふき取ってください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。
  誤作動の原因になります。



凹凸がある部分は綿棒などで汚れをふき取ってください。

②ストリーマユニット

- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
- 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部（▩部）や金属部の汚れを落としてください。
- ネジは外さないでください。



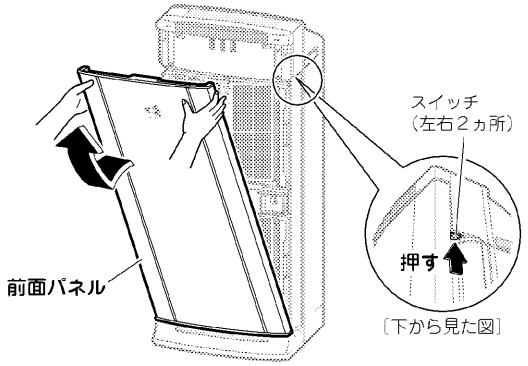
針が変形すると脱臭能力が低下します。

各部の取外し・取付け

取外しかた

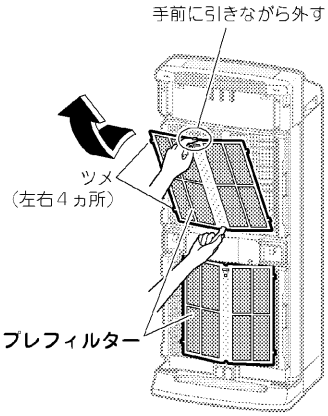
1 前面パネルを外す。

● スイッチ（左右２ヵ所）を上に押して、前面パネルを手前に倒し、取り外す。

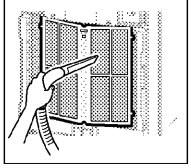


2 プレフィルターを外す。

● 上下の凹部に指を引っかけて手前に引き、ツメ（左右４ヵ所）をユニット１の穴（左右４ヵ所）から外す。

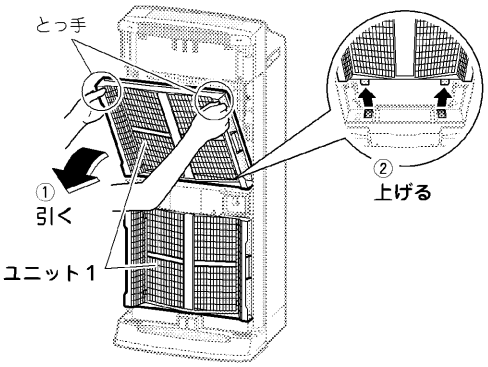


お知らせ
はじめに掃除機でホコリを吸い取ってから外してください。



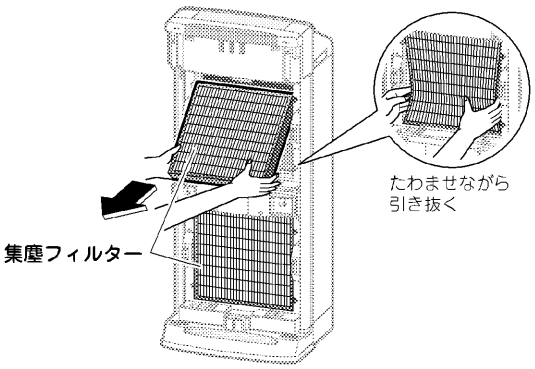
3 ユニット１を外す。

● とっ手を持ち、手前に倒し、取り外す。



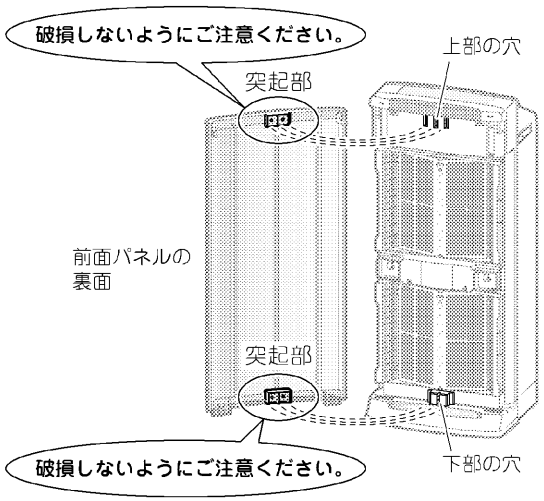
4 集塵フィルターを外す。

● 左右を内側にたわませながら引き抜く。



お願い

● 取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。
裏面上下の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。
破損すると、運転ができなくなりますのでご注意ください。



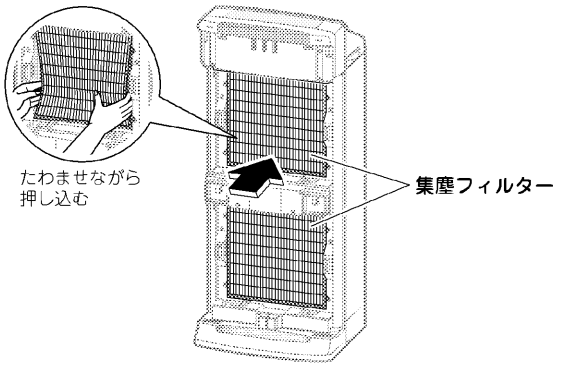
⚠ 警告

● 本体上部・下部の穴の奥には触れない。
（感電のおそれ）
● 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

取付けかた

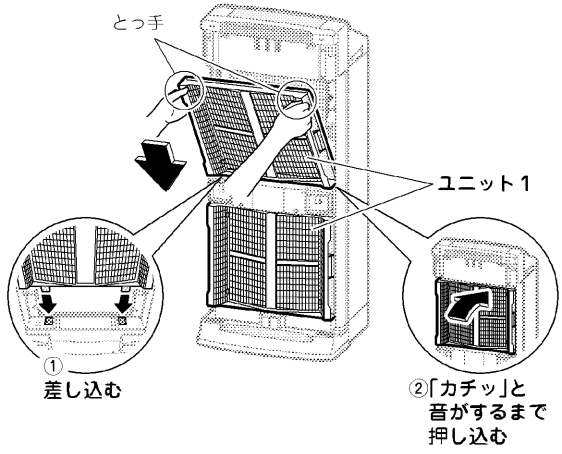
1 集塵フィルターを取り付ける。

● 左右を内側にたわませながら、本体の奥まで押し込む。



2 ユニット1を取り付ける。

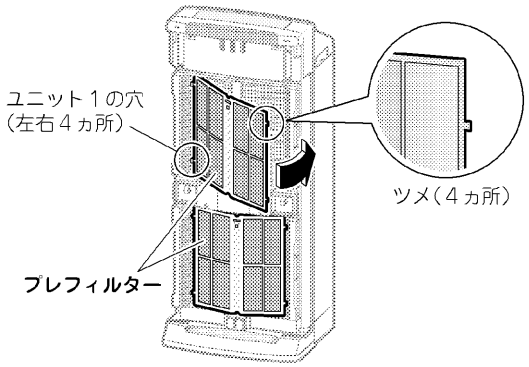
● とっ手を持ち、本体下部の溝（２ヵ所）にユニット１の突起部を差し込んで、本体へ押し込む。



ユニット１が正しく取り付けられていないと、
安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。

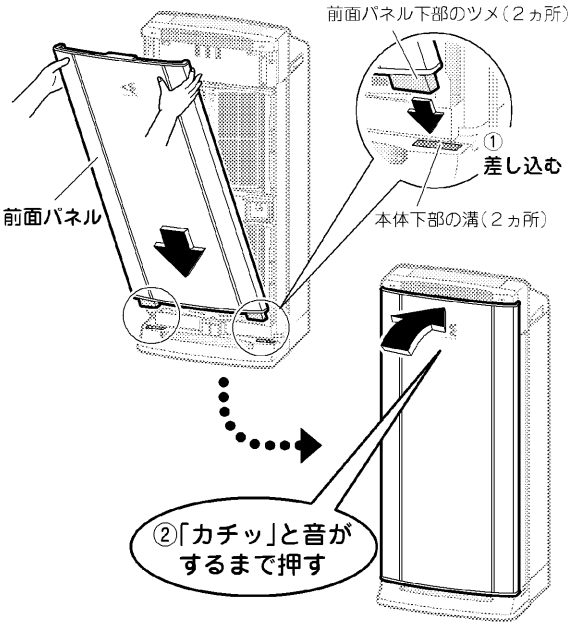
3 プレフィルターを取り付ける。

● ツメ（左右４ヵ所）をユニット１の穴（左右４ヵ所）に合わせて差し込む。



4 前面パネルを取り付ける。

● 本体下部の溝にパネル下部のツメ（２ヵ所）を差し込んで、パネルを閉じる。



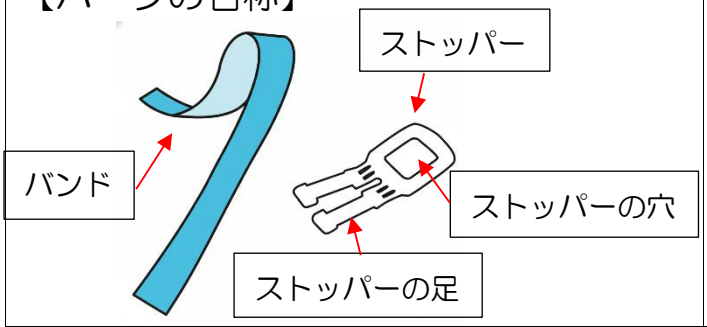
前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。 ▶6ページ

梱包時ＰＰバンドの使用方法

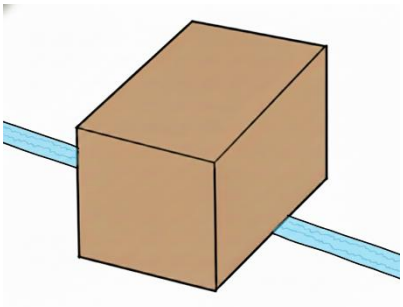
下記手順を参考にしても分からない場合は、動画でも確認できます。
QR コードまたはリンクからご視聴ください。

https://youtu.be/8ZejU--Okl4

【パーツの名称】



①



バンドを箱の下に敷く。

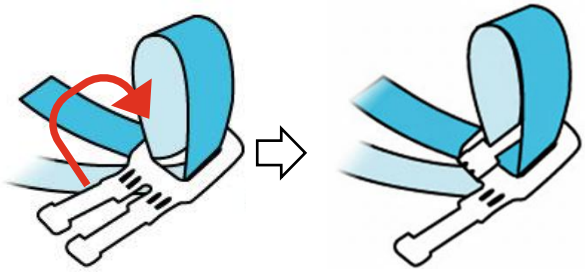
②

バンドの先端に輪を作る。

③

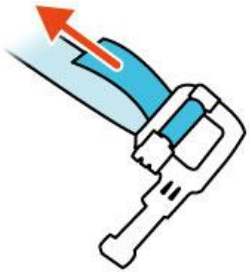
作った輪をストッパーの穴に通す。

④



ストッパーの足１本をバンドの輪の中に折りたたむ。

⑤



バンドの先端を矢印の方向に引っ張る。

⑥

荷物の下に通した反対側のバンドの先端も同様に（バンドの向きは反対となります）②～⑤の手順を行う。

⑦

バンドを両端に引っ張り、しっかり締める。